

事業評価書

補助事業名	岐阜飛行場関連公共用施設市道鶴41号線道路舗装事業					
補助事業者名	各務原市長					
実施場所	各務原鶴沼朝日町地内					
補助事業の成果の目標	市道鶴41号線は、近隣に大きな工場が点在しているため、大型車の通行が多く、舗装の痛み激しいことにより近隣住宅への振動等の影響が出ているため、近隣住民のニーズに対応すべく舗装の改修工事を行うものである。 交付金により工事を実施することにより、地域住民の生活基盤の整備をはかるとともに、岐阜飛行場の安定的使用に寄与させる。					
補助事業の内容	工事延長 524.6m 道路幅員 6.0m					
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成26年度					
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度 予定	28年度 予定	計
	事業費	41,534,850 円	19,356,840 円	- 円	- 円	60,891,690 円
	交付金額	37,942,000	16,554,000	-	-	54,496,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周地の実施状況	道路の舗装を行うことで、住民のニーズに応えることができた。また、地域住民へのアンケートを行った結果、「以前より走行し易くなったか」との問いに対し、ほとんどの回答者が「はい」との回答であり、利便性や安全性の向上が確認出来た。 さらに、工事発注時に回覧する自治会回覧文書及び工事中の立て看板並びに市のホームページに「防衛省調整交付金事業」で実施している道路改修事業であることを掲載・記載し、地元住民及び市民へ周知した。					
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。